

第 52 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会開催にあたって

第 52 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長 平田 幸夫

はじめに、2011 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分ごろ発生した、三陸沖を震源とする国内観測史上最大の M9.0 の東日本大震災に被災されました多くの皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。そして、亡くなられた方々へは謹んでご冥福をお祈り申し上げます。現在、被災地では復興に向けた活動と国民挙げての復興支援が行われております。しかしながら、想像をはるかに超える被害と長期化している原子力発電所事故の影響によって、日常生活への復旧の具体的な目途が立たない状況にあります。このような状況のなか、第 52 回総会・学術大会をどのような形で開催するのが望ましいのか、常任理事会にて大会開催の是非を含めてご意見を伺いました。皆様から多くの貴重なご意見をいただくなか、被災された東北支部の先生方からは逆に開催へ向けての強い励ましのお言葉と演題提出の報告をいただき、たいへん心を打たれました。そのようなことから、会員皆様のお力をお借りして有意義な大会にすることが大会開催担当の役割であるとの結論にいたり、第 52 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は予定どおりに開催することにいたします。

総会・学術大会では、「8020 健康長寿社会達成の仕組みを考える—日本歯科医療管理学会の視点から—」をメインテーマとして、歯科医療管理の視点から 8020 社会達成についての新たな仕組みの構築に向けて、基調講演では社団法人日本歯科医師会会長 大久保満男先生に、「8020 健康長寿社会達成のための戦略と戦術」を演題として、今後の 8020 健康長寿社会達成へ向けての日本歯科医師会の新たな考え方やビジョンとともに、地域ならびに歯科診療所におけるかかりつけ歯科医機能の充実などに向けての期待・要望についてご講演をいただきます。

そして、基調講演を受けてのシンポジウム I では、「新たな 8020 健康長寿社会達成へ向けての具体的な取り組み」について、尾崎哲則先生をコーディネーターとして 3 名のシンポジストの先生方によってご議論をいただきます。また、シンポジウム II では「かかりつけ歯科医機能充実に向けた情報提供の在り方」について、赤川安正先生をコーディネーターとして、堀口逸子先生に「リスクコミュニケーションとそのスキル」の話題提供をいただき、5 名のシンポジストの先生方によってご議論をいただきます。また、演題は口演 16 題、ポスター 17 題の申し込みをいただいております。

全国の会員の皆様におかれましては、ぜひ本大会に多くのご参加をいただき、学術大会ならびに懇親会を通して有意義なご議論を交わし、本学会を盛り上げていただくとともに東北の地に向けた熱いメッセージを発信していただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、このたびの東日本大震災に対する本大会の支援といたしまして、東北支部の会員の方々の大会参加費と懇親会費を無料といたします。

お知らせとお願い

概要と日程

第 52 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会 期：平成 23 年 7 月 8 日（金）～10 日（日）

会 場：神奈川県歯科医師会館 【理事会・評議員会・総会・学術大会 7/8～10】

〒 231-0013 神奈川県横浜市中区住吉町 6-68

<http://www.dent-kng.or.jp/about/map/>

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 【懇親会 7/9】

〒 220-8522 神奈川県横浜西区みなとみらい 1-1-1

<http://www.interconti.co.jp/yokohama/>

大会テーマ：「8020 健康長寿社会達成の仕組みを考えるー日本歯科医療管理学会の視点からー」

会場地図（神奈川県歯科医師会館）



会場地図（ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル）



第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会タイムテーブル

7月8日(金)

階	部屋	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
5	中会議室	16:00 - 18:00 理事会										

7月9日(土)

階	部屋	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
B1	大会議室	9:00 - 9:30 関東支部総会	9:50 開会式	10:00 - 11:40 一般口演	11:40 - 12:40 評議員会	12:50 - 13:20 総会	13:30 - 14:30 基調講演	14:40 - 16:10 シンポジウム I				
5	501 & 502	10:00 - 17:00 企業展示										
	ヨコハマグランドイ ンターコンチネンタ ルH	9:00 - 10:00 ポスター貼付										
		10:00 - 16:20 ポスター展示										
		16:20 - 17:20 ポスター討論										
		18:00 - 20:00 懇親会										

7月10日(日)

階	部屋	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
B1	大会議室	9:30 - 11:10 一般口演		10:00 - 14:00 企業展示		13:30 - 15:00 シンポジウム II		15:00 - 閉会式
5	501 & 502	9:00 - 11:20 ポスター展示		11:20 - 12:20 ポスター討論		12:20 - 15:00 ポスター展示		15:00 - 15:30 ポスター撤去
				14:00 - 15:00 展示撤収				

第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

7月9日(土)

10:00~10:48 口演発表 [座長 鴨志田義功]

O-1. (10:00-10:12) 電子カルテシステムの危機対応について

○瀧川智義^{1,2)}, 瀬崎基史³⁾, 宮崎真至¹⁾, 清水典佳^{2,4)}

¹⁾日本大学歯学部保存学教室修復学講座, ²⁾日本大学歯学部附属歯科病院歯科医療管理部医療情報科, ³⁾(株)岡山情報処理センター, ⁴⁾日本大学歯学部歯科矯正学講座

O-2. (10:12-10:24) 海外のEHRの動向からみた日本版EHR

—急がれる歯科医療の対応—

○野村真弓^{1,2)}, 尾崎哲則^{1,3)}

¹⁾日本大学歯学部医療人間科学教室, ²⁾ヘルスケアリサーチ株式会社, ³⁾日本大学総合歯学研究所

O-3. (10:24-10:36) 岡山県歯科医師会会員の院内感染防止対策に関する意識調査

—第5次医療法改正前後4回のアンケート結果—

○城山 博, 谷 俊彦, 西田明弘, 本郷 弘, 南 哲之介, 西田宜可

岡山県歯科医師会医療管理部

O-4. (10:36-10:48) 日本歯科医師会平成22年歯科医業経営実態調査結果からみた診療報酬改定等の影響

○恒石美登里¹⁾, 山本龍生²⁾, 平田創一郎³⁾, 岡田真人³⁾, 平田幸夫²⁾, 石井拓男^{1,3)}

¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾神奈川歯科大学歯科医療社会学分野, ³⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

10:48~11:36 口演発表 [座長 梶田克巨]

O-5. (10:48-11:00) 経営理論を歯科医院のマネジメントに活かす

—理念設定からドメインの明確化 顧客の創造まで—

○伊藤尚史, 森岡里紗, 石埜彩佳, 中祖綾子, 平山麻依子, 三木早苗, 南 久美, 扶蘇廉乃, 小原啓子¹⁾

伊藤歯科クリニック(兵庫県西宮市), ¹⁾デンタルタイアップ

O-6. (11:00-11:12) 経営理論を取り入れ歯科医院の独自性を引き出す

—歯科医院を変革させる戦略経営—

○小原啓子, 土細工美佳, 鈴藤 瞳, 森川佳苗, 沖野美奈穂¹⁾, 伊藤尚史²⁾

デンタルタイアップ, ¹⁾古沢学院, ²⁾伊藤歯科クリニック(兵庫県西宮市)

O-7. (11:12-11:24) インプラント過誤裁判の地裁判決

—フルブリッジが出来なかったのは、説明義務違反—

○福西啓八, 日浦成彦, 小林正三¹⁾, 今上英樹²⁾, 富口直樹³⁾, 西山和範⁴⁾, 藤田亜津美⁵⁾

福西歯科口腔外科(大阪市), ¹⁾小林歯科医院(大阪市), ²⁾春次歯科医院(大阪市), ³⁾とみぐち歯科(大阪府茨木市), ⁴⁾西山歯科(大阪市), ⁵⁾あづみ歯科クリニック(堺市)

O-8. (11:24-11:36) 地域ベースのフッ化物洗口プログラムにおけるフッ化物洗口溶液の濃度および洗口の

頻度に関するモニタリング

—新潟県における調査(2009年度)—

○八木 稔

新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学専攻

13:30~14:30 基調講演 [座長 高津茂樹]

「8020健康長寿社会達成のための戦略と戦術」

大久保満男 先生(社団法人日本歯科医師会会長)

14:40~16:10 シンポジウム I

「新たな 8020 健康長寿社会達成へ向けての具体的な取り組み」

コーディネーター：尾崎哲則 先生（日本大学歯学部教授）

シンポジスト

「診療所，地域歯科医師会の取り組み」

高田 靖 先生（東京都豊島区歯科医師会専務理事）

「歯科保健目標『いい歯東京』のサポーター『かかりつけ歯科医』に期待されること」

椎名恵子 先生（東京都江東区健康部歯科保健担当課長）

「8020 を達成できなかった人への対応 口腔機能の維持管理は地域リハビリテーションの視点で
—チェアサイドからベッドサイドへ—」

細野 純 先生（社団法人東京都歯科医師会）

7月10日（日）

9:30~10:18 口演発表 [座長 末高武彦]

O-9. (9:30-9:42) 歯科助手の業務範囲についての研究

○寺崎浩也，上田由利子，弥郡彰彦，長崎康俊，鹿郷満保，宇佐美貴弘，間宮京子，齋藤一太，井上 泰，
島津敦子，澤井幸一，遠藤則子，藤原 潤，片山繁樹，浅川章光，高橋紀樹
神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-10. (9:42-9:54) 県歯の事業を通して歯科衛生士不足への対応を探る

○木村哲也，長野敏朗，水之江慎一，中川正洋，成安聖司，塚本林功，馬場一彰
大分県歯科医師会医療管理委員会

O-11. (9:54-10:06) 訪問歯科診療でのモバイル機器活用の可能性

○内野泰樹，山中春奈，黒島 愛，紺谷奈央，丸尾智哉¹⁾，玉川裕夫²⁾
内野歯科クリニック（大阪府八尾市），¹⁾株式会社トムコム，²⁾大阪大学歯学部附属病院医療情報室

O-12. (10:06-10:18) 歯科往診サポートセンターを核としたネットワークの確立—設立から半年間の取組み—

○平岩 弘，南 哲之介¹⁾，西田宜可¹⁾
岡山県歯科医師会公衆衛生部，¹⁾岡山県歯科医師会医療管理部

10:18~11:06 口演発表 [座長 小坂橋 誠]

O-13. (10:18-10:30) 藤沢市口腔がん対策プログラムについて

—歯科医師会と大学，行政の連携による総合的口腔がん対策プログラム—

○北村隆行，堀田祐二，児嶋彰仁，鈴木聡行
藤沢市歯科医師会

O-14. (10:30-10:42) 歯学部学生の喫煙状況に関する研究—タバコ増税の影響について—

○瀬川 洋，釜田 朗¹⁾，中條雅人¹⁾，齋藤高弘¹⁾
奥羽大学歯学部口腔衛生学講座，¹⁾奥羽大学歯学部診療科学講座

O-15. (10:42-10:54) 歯学部学生の自然科学系教育と歯科医療に関する意識調査

—ゆとり教育と少子化の影響—

○柴田 潔，傘 孝之
日本歯科大学生命歯学部化学講座

O-16. (10:54-11:06) インプラント手術に対する静脈内鎮静法の検討

—ブトルファノール・ミダゾラム・デクスメデトミジンとブトルファノール・ミダゾ
ラム・プロポフォールの比較—

○川合宏仁，島村和宏，瀬川 洋，佐々木重夫，釜田 朗，清野晃孝，山崎信也，齋藤高弘
奥羽大学歯学部附属病院

13:30~15:00 シンポジウムⅡ

「かかりつけ歯科医機能充実に向けた情報提供の在り方」

コーディネーター：赤川安正 先生（広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授）

話題提供

「リスクコミュニケーションとそのスキル」

堀口逸子 先生（順天堂大学医学部助教）

シンポジスト

「歯科医院における情報提供の現状」

端山智弘 先生（東京都世田谷区歯科医師会副会長）

「インプラント治療における情報提供の現状」

阿部泰彦 先生（広島大学病院講師）

「矯正歯科治療における情報提供の現状」

齋藤 功 先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科教授）

「情報提供に対する患者の意識調査の結果」

阿部 智 先生（神奈川歯科大学助教）

「メディアからみる歯科医療の情報提供」

渡辺勝敏 先生（読売新聞メディア戦略局編集部次長）

ポスター発表

7月9日（土）～10日（日）

質疑応答

9日（土）16:20～17:20 [座長 北村隆行, 高田晴彦] (演題番号 P-1～P-8)

10日（日）11:20～12:20 [座長 片山繁樹, 高橋義一] (演題番号 P-9～P-17)

P-1. 歯科用語の認知度に関するインターネット調査

—1999年調査と2010年調査の比較—

○外山敦史^{1,2)}, 森田一三¹⁾, 外山康臣^{1,2)}, 中垣晴男¹⁾

¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ²⁾外山歯科医院（愛知県豊明市）

P-2. 一般の人々の歯科に対するイメージと受診行動に関する調査研究

○森田一三, 松井和博¹⁾, 外山敦史, 中垣晴男

愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ¹⁾愛知県歯科医師会

P-3. 一般の人々の歯科に対する意識・知識と受診行動に関する調査研究

○松井和博, 森田一三¹⁾, 外山敦史¹⁾, 中垣晴男¹⁾

愛知県歯科医師会, ¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座

P-4. 「かかりつけ歯科医禁煙支援プログラム」アンケート調査

—平成17年調査と平成22年調査の比較—

○福田雅臣, 尾崎哲則¹⁾, 前野正夫²⁾

日本歯科大学生命歯学部衛生学講座, ¹⁾日本大学歯学部医療人間科学教室, ²⁾日本大学歯学部衛生学講座

P-5. 患者の歯科医院に対するフリー・コメントのテキストマイニングによる分析

○清水勇吉, 石田和之¹⁾, 岡 重徳²⁾

徳島大学大学院総合科学教育部日本語学研究室, ¹⁾徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部財政学研究室, ²⁾徳島県歯科医師会

- P-6. 患者が求める大学病院における歯科医療サービス
—来院患者と病院勤務歯科医の意識調査—
○飯野圭二郎, 久野彰子¹⁾, 石田鉄光¹⁾, 鴨田剛司²⁾, 福田雅臣²⁾, 八重垣 健²⁾, 羽村 章¹⁾
日本歯科大学生命歯学部, ¹⁾日本歯科大学附属病院, ²⁾日本歯科大学生命歯学部衛生学講座
- P-7. 歯科診療所に受診した 80 歳以上の口腔内状況
○日野優理, 佐藤義隆, 柏木 勝, 菊地正樹, 高砂由美子, 辻川慶子, 古川直美, 山本一臣, 佐藤義太郎,
北村中也, 清水秋雄
特定非営利活動法人口腔保健医療研究所
- P-8. 高齢者の死亡年齢と直近の口腔保健状況 2. 義歯との関連
○窪田明久, 関根 透, 佐藤義隆, 小林武士, 磯谷美重, 坂本 亮, 柳澤明美, 豊間 隆, 北村中也,
清水秋雄
特定非営利活動法人口腔保健医療研究所
- P-9. 成人歯科検診 10 年後再受診者の歯科保健状況
○福田雅臣, 山口直彦¹⁾, 北原俊彦¹⁾, 島田和浩¹⁾,
日本歯科大学生命歯学部衛生学講座, ¹⁾所沢市歯科医師会
- P-10. 日本における矯正歯科認定医および矯正歯科標榜医の地理的分布
○大川由一, 平田創一郎¹⁾, 岡田真人¹⁾, 石井拓男¹⁾, 末石研二²⁾
千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科, ¹⁾東京歯科大学社会歯科学研究室, ²⁾東京歯科大学歯科矯正学講座
- P-11. 当地域休日急患歯科診療所の今後の展開について
○鈴木聡行, 北村隆行, 児島彰仁, 富田 篤, 堀田祐二
藤沢市歯科医師会
- P-12. 一般用デジタル撮影装置による画像の実用性に関する研究
—色調の差異と補正について—
○上原 任, 福澤洋一, 押川麻衣子, 尾崎哲則
日本大学歯学部医療人間科学教室
- P-13. 歯科衛生士学生に対するレセプトコンピューター実習
○釜田 朗, 中條雅人, 清野晃孝, 瀬川 洋¹⁾, 川合宏仁²⁾, 山崎信也²⁾, 齋藤高弘
奥羽大学歯学部診療科学講座, ¹⁾奥羽大学歯学部口腔衛生学講座, ²⁾奥羽大学歯学部口腔外科学講座歯科麻酔学分野
- P-14. 安全確認の習慣化を目的とした変法タイムアウトシート利用による指差呼称実施への取組み
○田代宗嗣, 本多真由美, 五十嵐博恵, 藤井一維¹⁾, 越智守生²⁾, 平田創一郎³⁾
Uクリニック五十嵐歯科(仙台市), ¹⁾日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科, ²⁾北海道医療大学クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ³⁾東京歯科大学社会歯科学研究室
- P-15. 神奈川県歯科医師会における救急法講習会に関する考察Ⅱ
○山口里恵, 渡辺 徹, 岸本幸郎, 中川 淳, 宮田悌治, 村田拓也, 本多桂子, 宮田 茂, 志賀元一,
岡村健弘, 市川重則, 高橋紀樹
神奈川県歯科医師会救急医療委員会
- P-16. 規格化された I 級窩洞に対する充填材料の違いによる医業収支の比較
○須貝 誠, 角館直樹¹⁾, 永山正人, 隅田 太
永山ファミリー歯科医院(札幌市), ¹⁾京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野
- P-17. 会員向けコンピューター講習会実施後のアンケート調査報告について
○渡辺 茂, 杉本達也, 溪 裕司, 植山恵史, 瀬野 登, 二家本 晃, 花井淳一郎
神奈川県歯科医師会情報処理委員会

第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成23年7月9日（土）、10日（日）

会場：神奈川県歯科医師会館（歯科保健総合センター）

第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 平田 幸夫

3月11日に発生した東日本大震災の影響で大会そのものの開催が危惧された中、「8020健康長寿社会達成の仕組みを考えるー日本歯科医療管理学会の視点からー」をメインテーマとした第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は、皆様のご支援により開催され、300名近い参加をいただきました。

基調講演では、日本歯科医師会会長 大久保満男先生から、「8020健康長寿社会達成のための戦略と戦術」と題してご講演をいただき、日本歯科医師会の8020健康長寿社会達成へ向けての新たな考え方やビジョン、そのための戦略や歯科診療所の役割について、示唆に富んだお話を聞くことができました。基調講演を受けてのシンポジウムⅠ「新たな8020健康長寿社会達成へ向けての具体的な取り組み」では、尾崎哲則先生（日本大学歯学部教授）をコーディネーターとして、「診療所、地域歯科医師会の取り組み」について高田 靖先生（東京都豊島区歯科医師会専務理事）、「歯科保健目標『いい歯東京』のサポーター『かかりつけ歯科医』に期待されること」について椎名恵子先生（東京都江東区健康部歯科保健担当課長）、「8020を達成できなかった人への対応 口腔機能の維持管理は地域リハビリテーションの視点でーチェアサイドからベッドサイドへー」について細野 純先生（東京都歯科医師会）から話題提供をいただき、活発な討論がなされました。また、赤川安正先生（広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授）をコーディネーターとしたシンポジウムⅡ「かかりつけ歯科医機能充実に向けた情報提供の在り方」では、堀口逸子先生（順天堂大学医学部助教）から「リスクコミュニケーションとそのスキル」の話題提供をいただき、「歯科医院における情報提

供の現状」について端山智弘先生（東京都世田谷区歯科医師会副会長）、「インプラント治療における情報提供の現状」について阿部泰彦先生（広島大学病院講師）、「矯正歯科治療における情報提供の現状」について齋藤 功先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科教授）、「情報提供に対する患者の意識調査の結果」について阿部 智先生（神奈川歯科大学社会歯科学講座助教）、「メディアからみる歯科医療の情報提供」について渡辺勝敏先生（読売新聞メディア戦略局編集部次長）から、それぞれの立場での情報提供の現状が示されました。

会員発表では、一般口演16題、ポスター発表17題に東北支部からの被災地での支援活動に関する追加ポスター発表6題が加わり、熱い討論が交わされました。企業からは展示を含め12社にご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。また、懇親会（於：インターコンチネンタルホテル）は、日本歯科医学会会長 江藤一洋先生、神奈川県歯科医師会会長 高橋紀樹先生、神奈川歯科大学学長 佐藤貞雄先生をはじめ多くのご来賓、ならびに140名近い参加者とともに和やかな雰囲気の中で催されました。

このように、東日本大震災の影響にもかかわらず、本大会が開催され盛会裡に終了することができましたのは、神奈川県歯科医師会ならびに本会関東支部の先生方をはじめ関係各位のご支援の賜物で、心から感謝申し上げます。

次回（第53回）は比嘉良喬先生（沖縄県歯科医師会）の下、沖縄で開催されることが承認されています。沖縄でお会いできることを楽しみにしております。